

平成 30 年度採用選考試験（看護）

専門記述試験

= 課題 =

○事例を読み、次の質問について、それぞれ記述しなさい。

事例 Fさん 55歳 男性

自営業(理髪店)を営んでいる。妻(54歳・パート勤務)と長男(20歳・大学生)、次男(18歳・高校生)の4人家族。10年ほど前、健康診断で血糖値が高めであることを指摘されて近くのクリニックを受診し、食生活を見直すように言われたことがあった。特に薬も出なかったので大きな心配もせず、日々の仕事が忙しくその後は受診していなかった。最近になって、仕事に目が見えにくく感じたため眼科を受診し、2型糖尿病の合併症(糖尿病網膜症)という説明を受けた。考えてみると、仕事が忙しいととても疲れやすくなっていて、のどが渇くのでたくさん水分を飲み、トイレに行く回数が多くなっていたことに、医師に指摘されて気がついた。眼科で網膜症の処置は受けたが、450 mg/dl と血糖値が高いので、詳しい検査と治療のため市内の総合病院に入院することになった。

1. Fさんの糖尿病網膜症の病態について、糖尿病の一般的な発症機序も含めて説明しなさい。
2. Fさんへの食事療法の支援を行うにあたり、2型糖尿病患者の食事療法に伴う負担感(苦痛)を考察した上で、どのような関わりが大切になるか、あなたの考えを述べなさい。
3. Fさんの食事療法の支援は、新人看護師Yが担当となった。
Y看護師は、「私はFさんに、摂取カロリーを守る必要性や合併症の危険性も説明したが、ゴミ箱にアンパンの空袋があり、指摘すると申し訳なさそうにすみませんと謝るが、これで3回目である。もうどう関わったら良いか分かりません。」とプリセプターに泣きながら報告した。
あなたがプリセプターだったら、教育的な関わりとして、新人看護師Yにどのような声をかけるか、具体的な発言とその意図を述べなさい。